

平成 23 年
9月11日執行
遠野選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会

未来の岩手と遠野郷の創造・発展

- みんなの夢・実現のための施策**
- 【災害復興】災害廃棄物（がれき）の早期撤去
●新しいまちづくりと地域コミュニティの回復・再生
●後方支援活動拠点づくりの充実
 - 【地域産業の振興】農林水産業の再生で食と緑の供給県いわたの確立
●商工業の景気対策で地域雇用と若者の定着
 - 【福祉の里づくり】医療体制の充実と安心して暮らせる町づくり
●福祉・介護施設の充実と障がい者自立支援
 - 【教育の充実】安心して教育が受けられる社会の実現
●豊かな心を育み、芸術・文化・スポーツの振興による人材の育成
 - 【基盤整備】東北横断自動車道釜石・秋田線 東和・遠野間早期完成
●一般国道340号線立丸トンネル化促進
 - 【環境づくり】再生可能エネルギーの活用推進
●情報通信ネットワークの構築
●いわて観光立県の実現による「ふるさと遠野」のPR

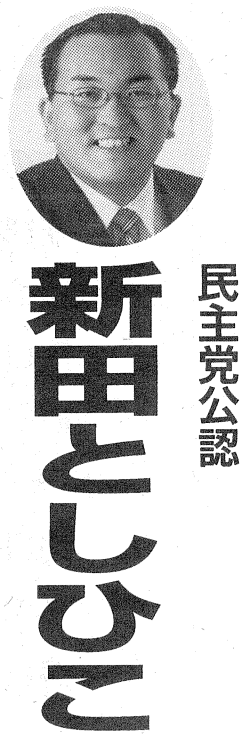


決意
私は市民の皆様との対話を基本姿勢とし「永遠の日本のふるさと遠野」の限らない発展を願いながら「県政と市政のかけはし」として誠心誠意政治活動を進めてまいりました。東日本大震災は県に甚大な被害をもたらし、今後復興計画に基づいて県民一人ひとりの安全・安心を守っていかねばなりません。今日までの経験を生かし、培ってきた多くの方々と共に、岩手の再生に向かって命がけで努力してまいります。

遠野の「声」を県政に届けます。

- 民主党 新田とつひ**
- 地域経済の格差是正
●地域循環型経済の確立を政治主導で推進します。
 - 雇用改善と過疎化ストップ
●地域定住対策を政治主導で早急に講じます。
 - 農林畜産業と観光業の融合
●6次産業化を官民体で取組みます。
 - 地域医療の改善・充実
●具体的な地域医療整備、医師確保を強力に進めます。
 - 少子高齢化対策
●型にはまらない地域参加型少子高齢化対策を講じます。

プロフィール
■生年月日 昭和53年6月2日(33才)
■学歴 平成3年3月 遠野市立附馬牛小学校卒 / 平成6年3月 遠野市立附馬牛中学校卒
平成9年3月 県立遠野高等学校普通科卒 / 平成13年3月 明治大学文学部文学科卒
■職歴 平成13年 株式会社北日本銀行 入行 / 平成18年 株式会社北日本銀行 退職
平成19年4月 岩手県議会議員選挙 立候補 / 平成19年7月 藤原良信 参議院議員 公設秘書
■家族 父・母 ■趣味 スポーツ観戦、映画鑑賞



民主党公認

共に復興へ、33才の決意
同じ岩手の地に生まれ、育ち、生活を営む仲間たちを、一瞬にして奪い去った東日本大震災。私は被災地でのボランティア活動に参加する度、失ったものの大きさ、被害の大きさに言葉を失いました。遠野においても、今回の震災被害が様々な分野で影響を及ぼしています。私たちはこの辛く厳しい現実から目をそむける訳にはいきません。今回の震災の被害を岩手県民みんなで共有し、オール岩手の力でこの難局を乗り越えていくことが必要です。長期間にわたる復興とふるさと再生の取り組みを、責任を持って実行していくのは私たち若い世代の責務であります。若い力が政治に参加し携わっていくことで、ふるさと岩手の復興と再生は必ず成し遂げられます。この若き血の叫び、33才の決意に何卒チャンスを与えますようお願いを申し上げます。

岩手県議会議員の選挙区は次のとおりです。自分の選挙区を確認しましょう。

| 選挙区名 | 区 域 |
|--------|-------------------------|
| 盛岡 | 盛岡市 |
| 宮古・下閉伊 | 宮古市、山田町、岩泉町 田野畑村、普代村 |
| 大船渡 | 大船渡市 |
| 花巻 | 花巻市 |
| 北上 | 北上市、西和賀町 |
| 久慈 | 久慈市、野田村 |
| 遠野 | 遠野市 |
| 一関 | 一関市、平泉町、藤沢町 |

| 選挙区名 | 区 域 |
|------|--------------|
| 陸前高田 | 陸前高田市、住田町 |
| 釜石 | 釜石市、大槌町 |
| 二戸 | 二戸市、一戸町 |
| 八幡平 | 八幡平市、葛巻町、岩手町 |
| 奥州 | 奥州市、金ヶ崎町 |
| 岩手 | 雫石町、滝沢村 |
| 紫波 | 紫波町、矢巾町 |
| 九戸 | 軽米町、九戸村、洋野町 |

自分の選挙区以外の候補者名を記載した投票は無効となりますので注意してください。

平成 23 年
9 月 11 日 執行
遠野 選挙区

岩手県議会議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会

9 月 11 日 (日) は、投票日です。

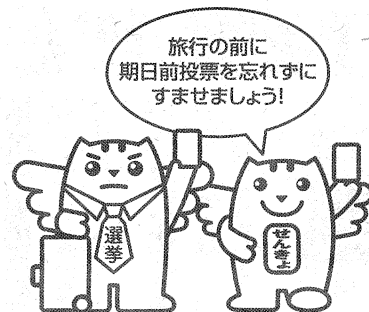
投票時間は、**午前 7 時**から**午後 8 時**までです。

ただし、一部の投票所ではこの時間と異なる場合がありますので、入場券・市町村広報などで確認されるか又は市町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。

～9 月 11 日 (日) に予定のある方へ～

期日前投票制度を活用しましょう!

- 次のような方は、期日前投票ができます。
 - ・ 投票日に、お仕事や冠婚葬祭などの予定のある方
 - ・ レジャーやお買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない方
- 期日前投票は、投票日の前日 9 月 10 日 (土) までできます。
- 期日前投票は、名簿登録地の市町村の役場等で行うことができます。
(期日前投票ができる場所については、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)
- 期日前投票ができる時間は、午前 8 時 30 分から午後 8 時までです。
(ただし、一部の期日前投票所では、この時間と異なる場合がありますので、市町村の選挙管理委員会にお確かめください。)
- 期日前投票所へ行き、宣誓書に記入すれば、投票できます。ハンコは必要ありません。



～最近、県内で引越しをされた方へ～

投票しようとする方が、平成 23 年 6 月 2 日以降に岩手県内の市町村間で住所を異動した場合、投票の方法が通常と異なることがありますので、ご注意ください。

- **該当する方**
平成 23 年 6 月 2 日以降に県内の市町村間で 1 回だけ住所を異動された方
- **投票方法** (次の 3 つのいずれかの方法となります。)

- ① 前の住所地で投票 (いつ? → 投票日当日。どこで? → 前の住所地の投票所で)
- ② 前の住所地で期日前投票 (いつ? → 投票日の前日まで。どこで? → 前の住所地の期日前投票所で)
- ③ 今の住所地で投票 (いつ? → 投票日の前日まで。どこで? → 今の住所地の不在者投票所で)

- 投票の際には、前の住所地又は今の住所地の市町村の役場等で発行する「**引き続き同一県内に住所を有する旨の証明書**」(無料)が必要ですので、早めに交付を受けてください。

※ 詳しくは、最寄りの市町村選挙管理委員会にお問い合わせください。

(この選挙公報は、候補者から提出された掲載文をそのまま写真製版により印刷したものです。)(この選挙公報の掲載順序は、くじで決定しています。)